

小型作業デスク VU型

このたびはユニオンスチール小型作業デスクVU型をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本製品は、シンプルな構造ながら、薄型引出しを標準で装備し、高さ調整もできる便利な機能を備えています。また、手軽で簡単に上棚やボードを取り付けることができ、指示書の作成や簡易作業用または補助テーブルとして工場・作業室・学校等で末永くご使用いただけます。

均等静止荷重 20kg

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます。
※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい)

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡し下さい。
※この取扱説明書は紛失しないよう、大切に保管して下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- **表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。**
作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。
- **側面や正面から大きな力をかけないで下さい。**
作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。
- **作業台に足をかけたり、天板の上に乗ったりしないで下さい。**
作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。
- **不安定な場所に設置しないで下さい。**
作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。



注意

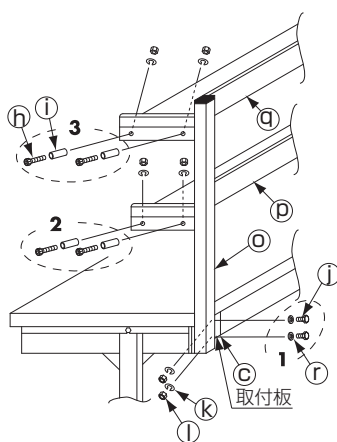
誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- **屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。**
作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。
- **表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。**
- **脚部の隙間に指を入れないで下さい。**
指が抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。
- **天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節してご使用下さい。**
- **作業台の切断、改造をしないで下さい。**
作業台が不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。
- **組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。**
手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、怪我をする恐れがあります。
- **作業台の引出固定板、下横棧の端面を素手で触らないで下さい。**
鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。
- **用途以外には使用しないで下さい。**
用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。

VU-701DW, VUD-701DW (オプション・棚板) 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

部品明細



②支柱…2本 (左右有り)	⑧棚板(小)…1枚	⑥キャップボルト…8本 (M6×25)	①六角ボルト…4本 (M6×15)	①ナット…12個 (M6)
	⑨棚板(大)…1枚	①丸パイプ…8本 (φ10×14)	③SW…12個 (スプリングワッシャー)	①PW…4個 (丸ワッシャー)

組立順序

※以下の組み立ては、裏面のVU-701NW, VUD-701NWを組み立ててから行って下さい。

- 1 先に組み立てた本体の後方にある、引出固定板②の穴に、支柱②の取付板を内側にして穴を合わせ、後ろから六角ボルト①とPW①を差し込み、内側からSW③とナット①で仮止めして下さい(左右各2カ所)。
- 2 棚板(小)⑧を、支柱②の下段の横棧に乗せて穴を合わせ、キャップボルト⑥に丸パイプ①を入れて支柱②の外側から差し込み、内側からSW③とナット①で仮止めして下さい(左右各2カ所)。
- 3 棚板(大)⑨を、2の要領で支柱②の上段の横棧に乗せて仮止めして下さい(左右各2カ所)。
- 4 仮止めした全ての六角ボルト①およびキャップボルト⑥を、しっかり締め付けて下さい。

仕様

耐荷重 (均等静止荷重) **20kg**

ポリ化粧天板

型番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	備考
VU-701NW	700×450×700~900	
VU-701DW	700×450×1305~1505	上棚付
VU-701WW	700×450×1305~1505	ホワイトボード付

帯電防止マット張り天板

VU2202

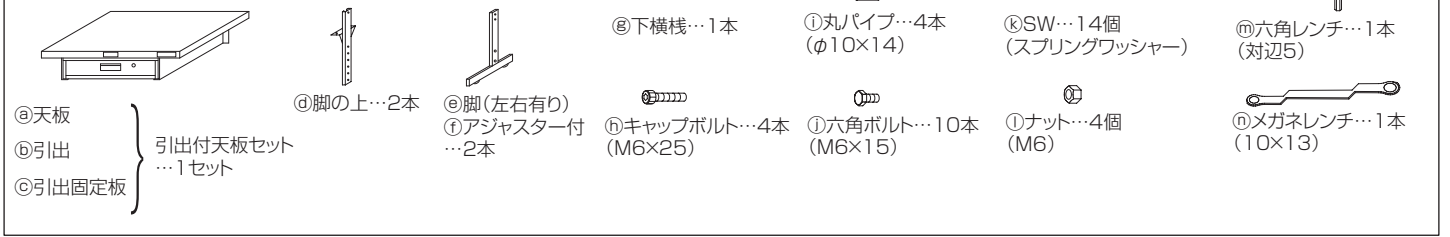
型番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	備考
VUD-701NW	700×450×700~900	
VUD-701DW	700×450×1305~1505	上棚付
VUD-701WW	700×450×1305~1505	ホワイトボード付

VU-701NW, VUD-701NW 小型作業デスク 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

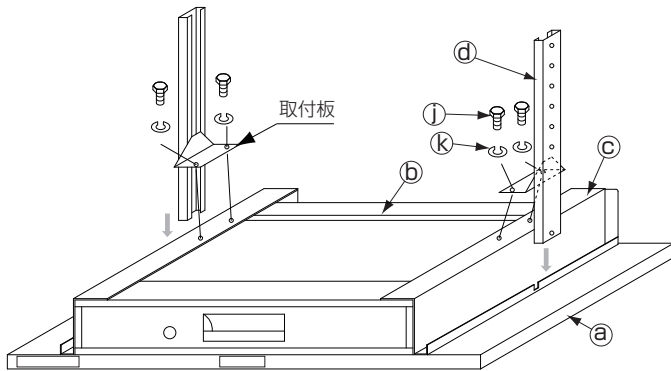
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

部品明細

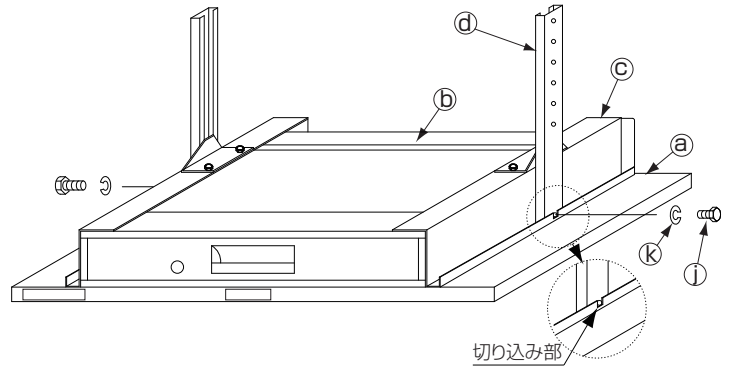


組立順序

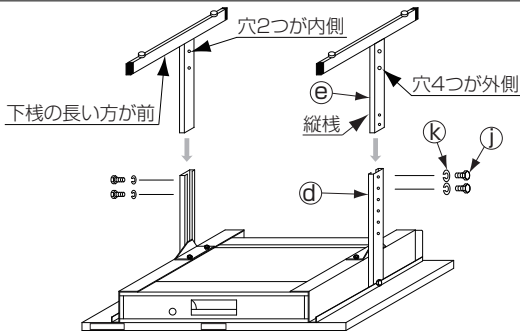
図はVU-701NW



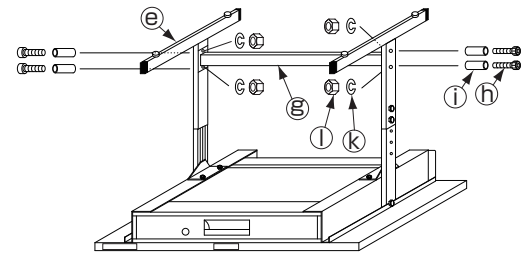
- 1 引出付天板セット①②③を天板④の裏面に上に置いて、脚の上④の取付板を引出固定板③の穴に合わせ、六角ボルト①とSW②で仮止めして下さい(左右各2カ所)。



- 2 引出固定板③の切り込み部に、脚の上④の上部の穴を合わせ、六角ボルト①とSW②で仮止めして下さい(左右各1カ所)。



- 3 1, 2で組み立てた脚の上④の部分に、2本の脚⑤の縦棧を差し込み(穴が4つある方が外側、下棧の長い方が前)、任意の高さの穴に合わせ、六角ボルト①とSW②で仮止めして下さい(左右各2カ所)。



- 4 2本の脚④の間に下横棧⑥を入れ、脚④の下部の穴と下横棧⑥の穴を合わせ、キャップボルト⑦に丸パイプ⑧を入れて脚④の外側から差し込み、内側からSW②とナット⑨で仮止めして下さい(左右各2カ所)。

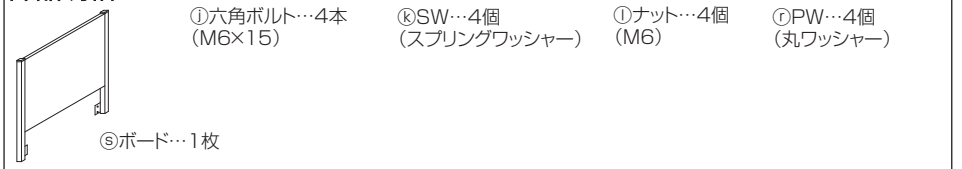
- 5 仮止めした全ての六角ボルト①およびキャップボルト⑦を、しっかり締め付けて下さい。

- 6 完成した作業デスクを起こして任意の場所に設置し、アジャスター⑩で水平調節を行い、床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

VU-701WW, VUD-701WW(オプション・ボード) 組立説明図

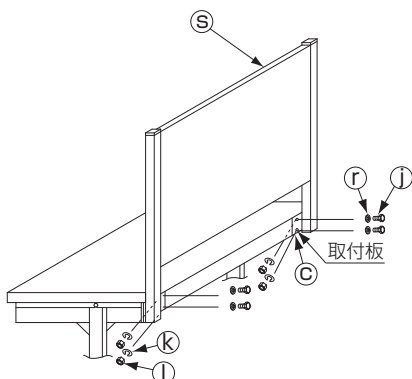
組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

部品明細



組立順序

※以下の組み立ては、上記のVU-701NW, VUD-701NWを組み立ててから行って下さい。



- 1 先に組み立てた本体の後方にある、引出固定板③の穴に、ボード①の取付板の穴を合わせ、後ろから六角ボルト③とPW④を差し込み、内側からSW②とナット③で仮止めして下さい(左右各2カ所)。

- 2 仮止めした全ての六角ボルト③を、しっかり締め付けて下さい。

製造元 **ユニオンスチール株式会社**
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603 番(代)
<http://www.unionsteel.co.jp>

日本製